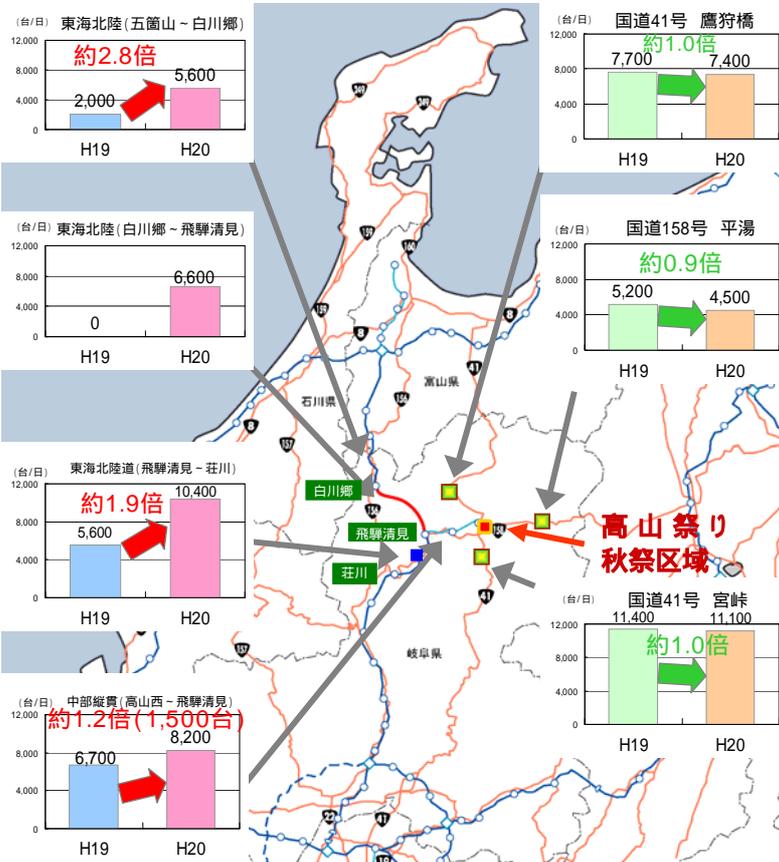


#### 4. 高山祭りでの交通状況

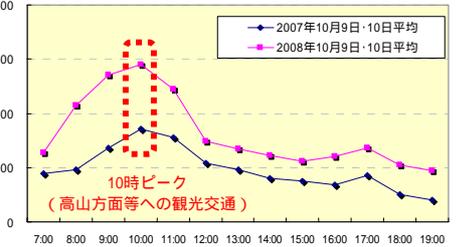
- ・ 東海北陸道の交通量は、昨年の高山祭り期間と比較し、約1.9倍～2.8倍の伸びを示しています。また、東海北陸道と高山市内を接続する中部縦貫道でも、昨年の約1.2倍・1.5千台/日の交通が増加しました。
- ・ 東海北陸道（荘川 - 飛騨清見）の朝のピークは10時で、夕方のピークは16時であり、名古屋方面から高山方面等への観光交通が顕著です。

##### 【東海北陸道、中部縦貫道の交通量の変化】

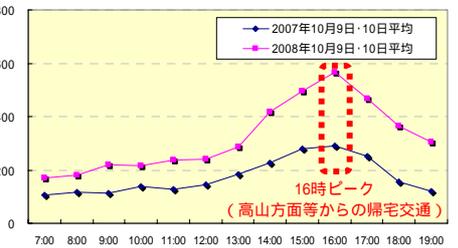


##### 東海北陸(荘川 - 飛騨清見)

###### 【全車】名古屋方面 高山方面等



###### 【全車】高山方面等 名古屋方面



#### トピック

- ・ 飛騨高山観光案内所の外国人向け案内件数(10月の日平均)は、前年に比べアジアは1.1倍に増加、欧州では1.6倍と大きく増加しました。
- ・ 高山の主な宿泊施設の約2割は、外国人宿泊者でした(主にアジア、欧州が多い)。

##### 【飛騨高山観光案内所外国人向け案内件数】

###### 10月の日平均外国人案内数



・案内所への外国人からの問い合わせは昨年より約2割くらい増えたと思う。



出典: 飛騨高山観光案内所 ヒアリング

H20年10月は17日までの集計値  
出典: 飛騨高山観光案内所

##### 【高山の主な宿泊施設の外国人宿泊者割合】

18% (アジア:89人 欧州:155人 北米:52 その他31人)



##### 高山市内 宿泊施設のコメント

・高山 金沢 京都 東京 というコースが定着してきている。



高山祭の状況

主な宿泊施設: ホテル6社  
出典: 国土交通省アンケート調査結果